

明るい時間が長くなるにつれて、薄着での外出も苦にならなくなってきました。桜や藤など彩り豊かな花咲く頃でもありますので、春の訪れをお楽しみ下さい。

アトラス整体院 院長 森 俊樹
 一宮市本町3-5-6 本町ビル2階
 受付時間 / 午前 9:30 ~ 午後 8:30
 (土・祝日は午後 8:00 まで)
 TEL(0586)73-1919 定休日 日曜日
 ホームページ <http://138rakuraku.com/>

簡単! ピーマンとむね肉の細切り炒め

材料

- 鳥むね肉 ----- (枚)
- ピーマン ----- (袋)
- 鶏がらスープの素 --- 大1/2
- しょうゆ ----- 大1/2
- ★ 塩 ----- 小1
- ★ しょうゆ ----- 少々
- ★ 酒 ----- 大2
- ★ 片栗粉 ----- 大1
- サラダ油 ----- 適量



1. ピーマンとむね肉を細切りにします。
2. ピーマンの細切りを強火で炒め、一旦皿に取り出しておく。
3. むね肉に★を入れ黒川染ませた、軽くバシバシ炒める。
4. 火が通ったら、ピーマン戻し、鶏がらスープの素、しょうゆの順で味付け。下味の加減でも変わるのど味見に微調整してください。

安いむね肉も「サッパズ」美味しくいただけます! お弁当にも♪
 大人は黒しょうゆを混ぜると、もっと美味いですよ♥

お金と扱う所なのに「金」ではな「銀」なのは何ぞ?

英語の「バンク(Bank)」に相当する日本語を、明治時代に初めてつくった時に、どんな名前にするかで色々話し合いが持たれました。その時に候補に挙がった名前の中には「銀行」や「両替所」といった物がありました。 「銀行」という言葉が選ばれました。

でも、どうしてお金と扱う場所であるにも関わらず「金」ではなく「銀」としたのでしょうか?

実は、当時の日本がとっていた金融制度が基となっていました。明治時代の日本では「銀本位制」として、このため、基本となる通貨が金よりも銀となっていました。そのため、主に銀を取り扱っていたので「銀行」と名前が決まったというわけです。

頭の体操 - IQサプリ



- ① 縦に読む
- ② 上下の空白に注目

答えは次回5ページ通信
 まはHPに2...
 <VOL 93の答え>
 "10" - 785日
 285日、785...

Q?に入る言葉は?

せもこ
 こりも
 ずずも

→ 昨日

うとど
 のびあ
 ちずが

→ ?